



平成30年1月30日

各 位

上場会社名 株式会社 ショクブン
 代表者 代表取締役社長 黒川 真太郎
 (コード番号 9969)
 問合せ先責任者 執行役員経理部長 田澤 友英
 (TEL 052-773-1011)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年11月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,074	110	71	△561	△58.47
今回修正予想(B)	7,999	△73	△106	△731	△76.12
増減額(B-A)	△75	△183	△177	△169	
増減率(%)	△0.9	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	8,791	△27	△72	△149	△15.52

平成30年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,061	52	41	△573	△61.13
今回修正予想(B)	7,993	△133	△136	△746	△77.68
増減額(B-A)	△67	△185	△177	△172	
増減率(%)	△0.8	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	8,778	△89	△102	△160	△16.68

修正の理由

1.通期連結業績予想

当第3四半期におけるわが国の経済は、企業収益や雇用環境の改善などにより、全体として緩やかな回復基調が見られました。一方で、個人消費の抑制傾向は継続しており、低価格商品や節約への志向も強まっております。このため、価格競争が激しくなるなど経営環境は依然として不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社グループは、昨年度より「原点回帰」をキーワードに全社員が基本に立ち返って経営体制全般に渡って見直しを図っております。

結果、利益面におきましては、売上が当初見込みから下振れしたことに加え、経費削減に努めておりますが、台風や長雨による低温で野菜の生育が悪くなった為、仕入価格が高騰し製造原価が上昇したことで、前回予想を下回る結果が見込まれます。

売上高につきましては、79億99百万円に、利益につきましては、営業損失は73百万円、経常損失は1億6百万円、親会社株主に帰属する当期純損失は7億31百万円にそれぞれ修正いたします。

2.通期個別業績予想につきましても、連結と同様の理由により修正いたします。

※業績予想等につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上